

ベートーヴェン
生誕250周年
記念

Dai Miyata & Hibiki Tamura
Beethoven Complete Cello Sonatas

[チェロ]

[ピアノ]

宮田大 & 田村響

「ベートーヴェン：チェロ・ソナタ」全曲演奏会

第1回

全2回

第2回

2020 1.28 (火) 19:00開演 (18:30開場)

ベートーヴェン Beethoven

モーツァルト「魔笛」の「恋を知る男たちは」
の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO 46

Variations in E-Flat Major on Bei Männern,
welche Liebe fühlen from Mozart's Die Zauberflöte, WoO 46

チェロ・ソナタ第5番 ニ長調 op.102-2

Cello Sonata No.5 in D Major, op.102-2

チェロ・ソナタ第4番 ハ長調 op.102-1

Cello Sonata No.4 in C Major, op.102-1

チェロ・ソナタ第2番 ト短調 op.5-2

Cello Sonata No.2 in G Minor, op.5-2

2020 3.3 (火) 19:00開演 (18:30開場)

ベートーヴェン Beethoven

ヘンデル「ユダ・マカベウス」の「見よ勇者は帰る」
の主題による12の変奏曲 ト長調 WoO 45

12 Variations in G Major on See the conqu'ring hero comes from
Handel's Judas Maccabaeus, WoO 45

モーツァルト「魔笛」の「娘か女か」の主題による

12の変奏曲 op.66

12 Variations in F Major on Ein Mädchen oder Weibchen from
Mozart's Die Zauberflöte, Op. 66

チェロ・ソナタ第1番 ヘ長調 op.5-1

Cello Sonata No.1 in F Major, op.5-1

チェロ・ソナタ第3番 イ長調 op.69

Cello Sonata No.3 in A Major, op.69

 浜離宮朝日ホール

全席指定：2回セット券 10,000円／1回券 6,000円

一般発売 6月25日(火)

主催：朝日新聞社／ヒラサ・オフィス

共催：国際音楽交流研究所

お申し込み

ヒラサ・オフィス 03-5727-8830 (平日10:00～18:00)

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

イープラス eplus.jp

チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp [Pコード：155-511] ＊1回券のみ扱い

お問合せ

ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

Dai Miyata & Hibiki Tamura Beethoven Complete Cello Sonatas

共に1986年生まれの宮田大・田村響。お互いに日本を代表するソリストとして活躍する中、以前より共演を重ね、同い年だからこそ自由闊達なやり取りが魅力的なアンサンブルを創り出してきました。

その二人が、ベートーヴェンの生誕250周年を迎える2020年、まさに満を持してベートーヴェンのチェロ・ソナタ全曲演奏会に挑みます。チェロ作品の「新約聖書」とも言われる5曲のソナタに加え、ベートーヴェンがこよなく愛した変奏曲も盛り込みました。

これからの音楽界を牽引する二人。チェロとピアノの自由な対話、そして新時代の到来を、ぜひ会場でご体験ください。

宮田 大(チェロ) Dai Miyata, cello

栃木県宇都宮市出身。音楽教師の両親のもと3歳よりチェロを始める。幼少よりその才能は注目をあつめ、9歳より出場するコンクール、第74回日本音楽コンクールを含むすべてに第1位入賞を果たす。

2009年、第9回ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初優勝。

第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第20回出光音楽賞、第13回ホテルオークラ音楽賞など華やかな受賞歴を持つ。第35回江副育英会奨学生。ローム・ミュージックファンデーション奨学生。

桐朋学園音楽部門特待生、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを首席で卒業。

2009年にジュネーヴ音楽院卒業、2013年6月にクロンベルク・アカデミー修了。

チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クワルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチナジの各氏に師事する。

これまでに国内の主要オーケストラはもとより、バリ管弦楽団、フランクフルトシンフォニエッタ、S.K. ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演している。

小澤征爾、E. インバル、L. スワロフスキー、C. ポツペン、D. エッティンガーなどの指揮者や、L. ハレル、G. クレーメル、Y. バシメット、M. ヴェンゲローフ、A. デュメイ、日本を代表する多くの演奏家・指揮者と共演し、国内外の音楽祭やソロ活動を活発に行っている。

マスメディアへの出演も多く、「小澤征爾さんと音楽で語った日〜チェリスト・宮田大・25歳〜」(芸術祭参加作品)、「カルテットという名の青春」(NHKワールド「Rising Artists Dai Miyata」)などのドキュメントのほか、「クラシック倶楽部」「らららクラシック」「題名のない音楽会」などにも複数回出演している。

CDは「Dai First」、「宮田大／チェロ會集」、SACD「宮田大／チェロ會集」、DVD&ブルーレイ「小澤征爾指揮 水戸室内管弦楽団 2012〜チェロ独奏 宮田大〜」をリリース。

使用楽器は、上野製菓株式会社より貸与された1698年製ストラディヴァリウス「シャモニー(Cholmondeley)」である。

オフィシャルサイト:<http://www.daimiyata.com/>



© Shunkemura

田村 響(ピアノ) Hibiki Tamura, piano

愛知県安城市生まれ。3歳よりピアノを始める。18歳でザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。これまでにクラウディオ・ソアレス、クリストフ・リースほか各氏に師事。

2007年10月ロン・ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目されるに至った。以来、ザルツブルク・モーツァルテウムで研鑽を積み、国際的な演奏活動を展開している。

2009年2月ビシュコフ指揮ケルン放送交響楽団の定期演奏会デビューと日本ツアーを行った他、これまでに、N響、都響、新日本フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、仙台フィル、群響などと共演。また、ライブツィヒ、パリ、ザルツブルクなどを始めとするヨーロッパ各地でのリサイタル、日本各地でのリサイタルを発売に行っている。

室内楽活動にも力を入れており、マキシム・ヴェンゲローフ、堀米ゆず子、篠崎史紀、宮田大、三浦文彰の各氏等と共演している。また、2019年3月にはマニエル・ルグリがプロデュースするバレエ作品にも出演し、自身初となるダンス・ステージとのコラボレーションを果たした。

2002年、エトリンゲン青少年国際ピアノ・コンクールB部門第2位及びハイドン賞、第26回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、第18回園田高弘賞ピアノ・コンクールにて園田高弘賞第1位を受賞。

2004年デビュー CDをリリース、2008年8月には「ロン・ティボー国際コンクール優勝記念」と称した2枚目のCDを、2010年2月には3枚目のCDをトリトンレーベルにてリリースした。

受賞歴としては、2003年アリオン賞、第14回大幸財団丹羽奨励生、(財)江副育英会奨学生、2006年第16回出光音楽賞、2008年文化庁長官表彰・国際芸術部門、2009年第10回ホテルオークラ音楽賞、2015年第70回文化庁芸術祭音楽部門新人賞、2017年度京都市芸術新人賞などがある。

京都市立芸術大学専任講師。



© Shunkemura

浜離宮朝日ホール Hamarikyū Asahi Hall

【地図・交通のご案内】

朝日新聞東京本社・新館2階(TEL: 03-5541-8710)

都営大江戸線・築地市場駅下車A2出口すぐ

【その他の交通】

- 築地駅 東京メトロ日比谷線(1、2番出口)より徒歩約8分
- 東銀座駅 東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 汐留駅 都営大江戸線(新橋駅方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 新橋駅 JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1、2番出口)/都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

